

この度は栄誉ある表彰を賜り武見敬三大臣
および関係の皆様にご賞者を代表して厚く御
礼申し上げます。

本日表彰の栄を賜った私たちに共通してい
るのは、赤ちゃんとそれを愛おしく見つめるお
母さんの姿を素敵で神々しく感じながら、この
道を選んできたことであると思います。私た
ちの日々の仕事をご評価くださったことに、改
めて皆さまに感謝申し上げます。

私が十五年前に当地秋田に教授として着任
したとき、県内の分娩数は八千弱ございました。
当地は社会の変化の影響を真一先に受け、昨年
は着任時の半数以下に減少しています。着任し
てから分娩を取り扱う新規開業はなく産婦人
科医局が支える各地の病院が地域の分娩を取
り扱っております。

分娩にかかわるスタッフは、件数にかかわら
ず二十四時間緊張の場にその身をさらされま
す。赤ちゃんの誕生は希望の灯であると認識
し、医局の皆とともに冬季の気象が厳しい広大
な地に点在する分娩施設を心骨削りながら支
えてきた十五年間でした。しかし、分娩の減少